

平成26年9月12日

各位

会社名 株式会社小僧寿し
代表者名 代表取締役社長 佐藤 眞吾
(JASDAQコード9973)
問合せ先 取締役管理本部長 片野 裕之
(電話番号 03-6226-4400)

特別損失の発生に関するお知らせ

平成26年12月期第2四半期(平成26年4月1日～平成26年6月30日)において、下記の特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失(貸倒引当金繰入額)の計上について

当社は、平成26年8月6日に公表した「平成26年12月期第2四半期決算短信の公表および四半期報告書提出の延期に関するお知らせ」に記載いたしました、前代表取締役社長が、担当部門である総務人事部を通さずに4,500万円を当社口座から代表取締役社長個人の口座に振込むよう指示し当該振込が実行されていた件、及び平成26年6月20日に公表した「社内調査委員会からの調査報告書の受領について」に記載いたしました、調査費等の名目で支払われた400万円、人材紹介手数料の名目で支払われた292万円等の資金支出に関して、いずれも当社の正規手続きを踏んでいないため、現在、弁護士を交え協議し、前代表取締役社長へ返還請求等の法的措置を含めた対応を検討しております。

上記の対応を踏まえ、監査法人と協議の上、平成26年12月期第2四半期の決算処理としては費用処理が適正であるとは言えないため、返還請求を予定している金額に対して、貸倒引当金処理を実施することと致しました。

また、株式会社小僧寿しファイナンスに対する債権約1,200万円(株式取得費用の清算等)も含め、回収に疑義が生じている債権に対し貸倒引当金処理を実施したため、平成26年12月期第2四半期において、80,364千円の貸倒引当金繰入額(特別損失)が発生いたしました。

2. 業績への影響について

本件の特別損失については、本日(平成26年9月12日)付で発表しております、「平成26年12月期第2四半期決算短信」に反映されております。

以上